



# きんひが通信

令和元年12月10日

<第33号>

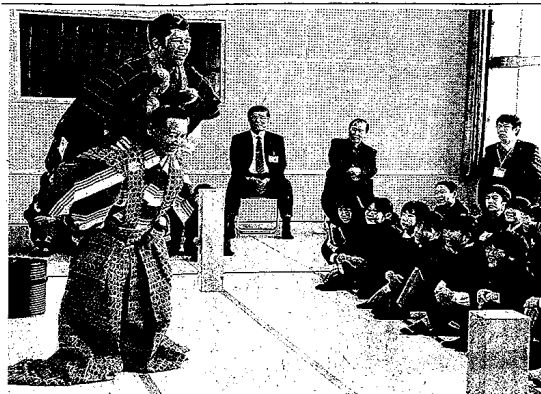
校長 平塚智康

## 狂言体験教室 ～ 本物の伝統文化に触れる～

12月5日（木）、狂言体験教室が開かれました。

6年生の国語の学習には、現代でも親しまれている伝統文化について知り、狂言を音読するという学習があります。今回、加賀市能のまち構想事業委員会の主催で、プロの狂言師（大蔵流・茂山千五郎家）による、狂言「柿山伏」の上演及びワークショップを開催することができました。

本物の伝統文化に触れ、プロから直々にせりふや笑い方・泣き方、立ち居振る舞いなどを習うことができ、子どもたちは本当に貴重な体験をすることができました。



狂言師による「柿山伏」を見る児童たち＝加賀市錦城東小で

京都を拠点に活動する狂言大蔵流、茂山千五郎家による「狂言体験教室」が五日、加賀市錦城東小学校であった。六年生の国語で登場する「柿山伏」をプロの狂言師が演じ、同小と東谷口小の六年生が滑稽な狂言の世界を楽しんだ。

茂山家の狂言師、松本薫さんと井口龍也さんが来校した。松本さんは、言葉やしぐさによって全てを表現する狂言の特徴を紹介。「柿山伏」では、井口さん扮する山伏と松本さん扮する烟主が、柿の木を巡って滑稽なやりとりを繰り広げ、児童たちの笑いを誘った。立ち方や笑い方、せりふのワークショップもあった。

錦城東小の桑原奏音さん（三）は「ゆっくり歩いたり、口で効果音を上手に出

### 狂言の世界 児童楽しむ

#### 加賀・錦城東小で体験教室

したりするところが面白かった」と話した。

体験教室は地域の能文化を盛り上げよう活動する「能のまち構想事業実行委

員会」が主催。茂山家が出演する「加賀狂言会」（北陸中日新聞後援）を十一月に開いた縁で実現した。（小室亜希子）

「面白い」という言葉が狂言からできたものだと初めて知りました。昔の人たちにとっても、「笑い」や「ユーモア」は人生を豊かにする大切な要素だったんですね。

<12月6日 北陸中日新聞朝刊より>



## 6年生・お礼の手紙

初めて狂言を見て、とても迫力があり、おもしろかったです。声の出し方や動きが細かくてとてもすごいなと思いました。「柿山伏」以外にもたくさんの狂言があると知り、他の狂言も見てみたいなと思いました。

実際に、声の出し方をみんなで体験できて、とても楽しかったです。声の出し方は少し難しかったです。体の動きは、少しつらいたいせいで、歩き方もふつうとちがいました。ふだん体験できないことがたくさんできたので、とても楽しくまたしてみたいなと思いました。狂言について、くわしくわかりました。

はじめは狂言というのは、どのようなものかぜんぜん知らなかったけど、この狂言教室を通して、狂言についてたくさん知ることができました。狂言を実際に見れてよかったです。すばらしい演技だなと思いました。ありがとうございました。

ぼくたちの学校で狂言教室を開いていただきありがとうございました。ぼくは、狂言教室をひらいていただく前は、狂言は言っていることが分からないし、あまり笑えないものなのではないかと思っていました。国語の授業で、声だけを聞きましたが、あまり笑えませんでした。でも、実際に見ていると、動作も、言っていることもとても面白くて、つい笑ってしまいました。そして、見ているお客さんたちが笑顔になるような、面白いものだとわかりました。

実際に本物の狂言を見て、イメージが変わりました。いい経験になりました。

狂言を見せてもらってありがとうございました。最初は「これ、笑ったらいけないかな？」って思っていたけど、笑っていいって言われて、いっぱい笑いました。とくに笑ったのは、山伏がしぶい柿を食べて、相手の顔に投げたところです。細かいところまで、しっかり笑えて、道具がなくても、私の目には、大きな柿の木も、せんすで入れたお酒も見えました。

とても楽しくて、おもしろい狂言でした。ありがとうございました。

今日は狂言を見せてくれてありがとうございました。

僕は、山伏がしぶい柿を食べるところが一番おもしろかったです。

松本さんや井口さんが狂言の楽しみ方や動きを分かりやすく教えてくれて、とてもうれしかったです。今日の「柿山伏」を見て、他の狂言を本物の舞台で見たいと思いました。

今日は貴重な機会をありがとうございました。狂言というのは、物好きなおっさんたちが見に行くものだ、難しいものだと思っていたけど、見てみたら面白くて笑ってしまいました。ちょっと古文まじりで意味の分からない言葉も出てきたけど、だいたいの意味が分かって、「いてっ」「しぶ」など、今に通じる言葉がでてきて面白かったです。

そして、丁寧な指導もありがとうございました。笑うときは上を向いて、泣くときは下を向いて、など難しいものもたくさんありました。歩くときも、すり足で、常に前を向いて、腰に手にあてながらなどの動作も難しかったです。でも楽しかったです。

今日は本当にありがとうございました。

私は狂言体験教室で初めて狂言を見ました。自分の勝手なイメージで、狂言は中高年の人が見るものだと思っていました。でも、見てみるとめっちゃくちゃ面白かったです。表情などで感情を表すことがすごいと思いました。私は狂言を見て、興味がわいてきたし、もっと見てみたいと思いました。少しひざを落として演技するところがむずかしいと思いました。私だったら、ずっとその体勢で演技することはできません。狂言はあらためてすごいと思いました。